

## 平成27年度 関戸公民館利用者懇談会要点録（報告）

【開催日時】 平成28年2月19日（金） 午後7時から午後9時

【会場】 大会議室

【出席者】 学びあい育ちあい推進審議会委員（佐伯副委員長、浅井委員）、  
関戸公民館長、永山公民館長、他職員4名

【参加者数】 10人（10団体）

### 一 懇談会次第 一

開会挨拶

学びあい育ちあい推進審議会委員紹介・公民館職員紹介

主な議題 1 公民館からのお知らせ

2 意見交換会・交流会

### 1 公民館からのお知らせ

・ギャラリー使用日数制限については、より多くの団体の方に使用していただきたいことから、4月から利用できる日数を連続して9日から7日に変更します。ギャラリー利用者懇談会分科会にて、実際にご利用いただいている団体のご意見を伺い決定しました。

・1月の優先団体初日抽選日を4日から6日に変更しました。今後1月の抽選日は6日となります。

### 2 公民館利用者のご意見から

#### （1）空調について

空調について、季節の変わり目や気温の状況によって、部屋が暑い寒いといった意見をいただいています。関戸公民館は、ヴィータ・コミュニエという複合施設内にあり、建物全体の冷房は施設全体の空調設備により行っています。一部の諸室だけに冷暖房を入れることは、施設全体の空調システムを稼働させることとなり、経費面などから大変難しい状況であるため、外気の導入や扇風機をご利用いただくなど、ご協力をお願いしています。

また、地球温暖化対策の観点からも夏は28度、冬は20度を目安にホールや各諸室の気温の状況、講演会や体操、ダンスなど利用形態等にも注意しながら調整しているので、ご理解とご協力をお願いします。

#### （2）備品や設備について

備品や設備について、故障等による不具合の意見をいただいています。備品や設備の不具合については、すぐに対応できるものについては対応していますが、予算のかかるものについては、金額や使用頻度などを考慮しています。今年度対応できないものについては、次年度予算で対応するなど、優先順位をつけながらできるだけ対応していきたいと考えています。今年度対応した具体的な内容としては、ギャラリーのスポットライトを40個設置して窓口の追加貸出しも可能にしました。また、茶室の畳替え修繕、スタジオの音響機器の修繕、ホール・ギャラリー・市民ロ

ビーの机の修繕などを行いました。現在は、第1・2学習室のスクリーンの修繕を行っています。皆様のご利用にあたっては、備品、設備について、今後も引き続き丁寧に扱っていただくようお願いします。

### (3) 予約がなかなか取れないということについて

諸室については、予約システムによる抽選方法を導入しています。予約システムの抽選方法は、コンピューターで機械的に無作為に処理しており公平に実施しています。また、ホール・ギャラリー・大会議室については、受付で抽選くじを引くことで公平にご利用いただけるよう行っています。

なるべく多くの団体に諸室をご利用いただけるよう予約は計画的にお願いします。併せて、仮予約・本予約に関係なく、使用しない場合には、速やかにキャンセルをお願いします。市内団体では3ヶ月前の2日から予約抽選エントリーができ、20日に抽選となります。使用しない場合は、21日以降早めにキャンセルいただければ、翌月1日から一般団体がスムーズに予約できますので、より多くの方に使っていただけるようご協力をお願いいたします。ホームページに「館別・諸室別・曜日別利用状況」を載せていますのでご参考にしてください。

## 3 意見交換・交流会

1 グループ（ホール・ギャラリー・諸室）に統合して、各団体の活動紹介や意見交換を行い団体間の交流を図った。

### 【主な意見】

#### (1) 施設の利用について

- ギャラリーのスポットライトは、受付で何個まで貸出しが可能か。
- ギャラリーの利用状況について、「曜日別」の他に「月別」があると参考になる。ホームページから検索は可能か。  
—【回答】—
  - ・貸出しは10個である。
  - ・配布資料は27年度1月末時点の最新データである。ホームページに掲載してあるのは26年度である。必要であれば「月別」も検討する。
- ギャラリーの申込みは、来館しないと申込みができないことが大変な手間である。諸室と同じくインターネットから申込みができると便利である。
- 公民館以外の施設もインターネットから予約ができる仕組みになると便利である。  
—【回答】—
  - ・システムの改修は難しい。関係所管課にも意見があったことを伝える。
- 予約をキャンセルした場合、全額と半額の還付基準の違いや還付の手続きがわかりにくい。
- 仮予約と本予約のキャンセルの違い、窓口と施設予約システムの違いがわかりにくい。
- 予約をキャンセルした場合、どちらの公民館でも還付金が受け取れると便利である。  
—【回答】—
  - ・諸室の還付基準は、予約取消の連絡があった日が使用日の30日前までが全額還付、使用日の前日までが半額還付となる。
  - ・仮予約のキャンセルは、施設予約システムで操作が可能である。本予約後のキャンセルは、電話でも受付しているので来館する必要はないが、後日、利用予定だった公民

館に来館して還付申請の手続きをして頂かないと現金が戻らないので注意してほしい。

● 関戸公民館のギャラリーが奥にあってわかりにくい。看板又は柱に紙で表示したらどうか。

● 関戸公民館 7 階に喫茶店があることを知らない人がいる。エレベーターに案内表示をしたらどうか。

—【回答】—

- ・ 7 階エレベーター前にある「催物案内」看板に案内を貼ることは可能である。しかし、通路等に看板を置くことは障がい者等に危険のため認めていない。
- ・ 館内以外の喫茶の案内表示は、建物全体を管理している管理組合と相談して検討する。

● 関戸公民館のチラシは、縦型のパンフレット台でチラシが重なっていて見づらい。永山公民館のように机を置くことはできないか。

● 関戸公民館 8 階にもチラシを置くことができないか。

—【回答】—

- ・ 関戸公民館は通路等のスペースが狭いため、障がい者等に配慮して縦型パンフレット台を置いている。チラシが重なって見づらい件は検討する。
- ・ チラシの置場は、関戸公民館内の市民活動支援センター（社会福祉協議会）で、団体からの依頼があればチラシを多摩ボランティアに置いて頂けるよう依頼してある。

● 創作室について、眩しいのでカーテンを設置してほしい。

● 創作室について、初めての利用者にもわかりやすい案内板にしてほしい。

—【回答】—

- ・ 検討する。

● 視覚障がい者のために点字ブロックをボランティアセンターまで設置してほしい。

● 障がい者用のエレベーターに視覚障がい者用の点字表示がされているが触ってもわかりにくい。触ってもわかる凹凸のある数字表示のボタンに改善してほしい。

● 7 階から 8 階へ上がる階段手すりが途中で途切れていてつながっていない。視覚障がい者には危険であるので改善してほしい。

—【回答】—

- ・ 検討する。

● 永山公民館の科学室の椅子に背もたれがなく高齢者には不便である。

● 永山公民館のサークル活動室で習字をしていた団体がいた。部屋が取れなければかまわないのか。

● 永山公民館の和式女子トイレを関戸公民館と同じ洋式に改修できないか。

—【回答】—

- ・ 椅子は窓口で必要な数を貸出す。科学室は消費生活センターの諸室のため、ご意見は伝える。
- ・ サークル活動室は、簡単な打合せや作業のための部屋である。
- ・ 洋式トイレは、施設改修の時期にあわせるなど検討する。

● 部屋は当日に空きがあれば使用できるのか。

- ホールも当日に空きがあれば使用できるのか。
- 希望の部屋に空きがあれば変更できるのか。
- 許可書を持参しないとダメなのか。会計担当へ提出しないと精算できず困っている。

—【回答】—

- ・諸室の当日受付は、9時から17時までの窓口先着順で受付している。
- ・ホールは当日受付していない。ホールの本番とリハーサルは7日前、練習は前日までである。また、ホール申込みが3週間以内の場合は特別割引料金（半額）の適用がある。
- ・当日同時間帯の別諸室への変更は可能である。
- ・原本でなくコピーでもかまわない。当日忘れてたり紛失しても利用は可能である。

- 第一学習室を使用する時、隣の控室も使用させてほしい。

—【回答】—

- ・検討する。

(2) 公共施設の見直しについて

- 関戸公民館は廃止しないでほしい。廃止になると団体の活動の場がなくなるので心配である。
- 2館の公民館が統合されるのはいつか。今の状況について伺いたい。

—【回答】—

※「公共施設の見直しと行動プログラム」について説明。

25年度策定した「公共施設の見直しと行動プログラム」は、28年度に見直しして更新する予定である。現在の計画案では、29年度以降に関戸公民館を永山公民館へ事業統合・移転することになっている。

(3) 4月1日使用料の改定について

- 前回の利用者懇談会でも意見を述べたが、これ以上値上げはしないでほしい。
- 使用料改定は3年ごとに見直しすると説明されていたが、次回はどのようなのか。

—【回答】—

※「公共施設の使用料の見直し」について説明。

28年度公共施設の使用料の改定は、平成16年度に決定された公共施設の使用料設定にあたっての基本方針である「受益者負担の原則」、「共通な使用料算定ルールの確立」、「無料減免規定の見直し」の3つの柱に基づいて改定した。次回の使用料改定では議会からの意見もあり担当所管課において基本方針を見直して検討を進めると考える。

閉会 学びあい育ちあい推進審議会委員より感想

- 1 利用者の率直な意見が聞けてとても良かったです。今回の利用者懇談会のこのままの雰囲気は今後も大切にしたいと思いました。
- 2 今日の懇談会は、一つのグループになって、みなさんの話が聞けて、今までの利用者懇談会になかった形でとても良かったです。また、今回の懇談会のように他団体の皆さんと交流ができる集まりが公民館の中であれば、例えば、「公共施設の見直しと行動プログラム」についてもいろんな人の意見を聞くことができると思いました。